

健康診査事業をJAと締結！

2月20日（月）、国民健康保険の特定健康診査事業を推進し、町民の健康づくりや疾病・重症化予防を推進することを目的に、JAそお鹿児島農業協同組合との覚書の締結式が役場で行われました。

これは、町が実施する特定健診などの健康診査事業を受診した方に対して定期預金の金利優遇を行うもので、鹿児島興業信用組合に続き2か所目となります。

JAそお鹿児島農業協同組合 山野 徹代表理事組合長は、「健康が一番重要なこと。JAとしても地域の健康づくりに貢献したい。」と話しました。



▲特定健診の受診率向上に期待

台湾からスポーツ合宿視察



▲有明高校跡地での様子

2月21日（火）、台湾陸上協会のトップアスリート級陸上チームの王景成（ワン・チンチョン）代表、陳鴻雁（チェン・ホンイェン）副代表らが合宿候補地の事前視察として本町を訪れました。現地では鹿屋体育大学の川西教授の説明を受けながら、大隅陸上競技トレーニング拠点施設（仮称）とくにの松原の視察を行いました。恵まれた練習環境であると感じた様子で、「ぜひ合宿で利用したい。」と話しました。

交通安全第一！トラック協会が横断幕とのぼり旗を寄贈



▲横断幕3枚とのぼり旗6本を寄贈

2月24日（金）、大丸小学校において、交通安全を呼びかける横断幕とのぼり旗が鹿児島県トラック協会大隅地区ダンプ部会から寄贈されました。

同校児童の通学路である国道448号線沿いには歩道のない部分があり、大型貨物自動車との接触事故を心配する保護者が志布志警察署に相談し、同協会に安全運転と思いやり運転の要請を行いました。

児童は、「これからも交通ルールを守って事故に遭わないよう気を付けたいです。ありがとうございます。」とお礼を言いました。